

株式会社横浜港国際流通センター（YCC）株式の譲渡について

- 国際コンテナ戦略港湾におけるロジスティクス機能の強化のため、本市が保有するYCC株式の一部（31,776株）を横浜港埠頭株式会社へ有償譲渡します。
- これにより、株式譲渡後の本市のYCC株式の出資比率は24.9%となり、YCCは本市の外郭団体から外れることとなります。
- これまで、令和3年度から5か年程度で段階的に株式譲渡を進めていくこととしていました。この度、横浜港埠頭株式会社が、中期経営計画にロジスティクスを重点施策と位置付け、早期に経営の一体化を実現したいとの意向が示され、本市にとっても望ましいことから、株式を一括譲渡し、5年分割で代金を納付することとします。

1 これまでの経過

- ・平成4年12月、国の政策に基づき、本市が設立発起人となり、県や地元民間事業者53社との共同出資により設立
- ・平成27年1月、経営向上委員会にて「民間主体への移行に向けた取組を進める団体」の提言を受け、在来貨物ターミナルやロジスティクス拠点等の管理運営を担っている横浜港埠頭株式会社との一体経営などを含め検討を開始
- ・令和2年11月、YCC株式を横浜港埠頭株式会社へ有償譲渡しYCCとの一体的な経営を目指すことについて経営向上委員会に諮問。社会環境の変化を捉えた合理的な判断と評価
- ・令和2年12月、国際・経済・港湾委員会にご報告

2 譲渡内容

(1) 譲渡株式数 31,776株

(2) 譲渡価格 1,705,354,368円（1株当たり53,668円）

※本市、横浜港埠頭株式会社の双方で各々株式価値を算定し、協議により決定

3 譲渡予定日

令和3年4月下旬

4 譲渡方法

一括譲渡とし、その代金は5年間の分割で納付

5 その他

地元民間事業者等、他の株主の方々へのご説明や必要な対応につきましては、今後、YCCとともに丁寧に進めていきます。

（参考）株式譲渡前後の出資比率

株式譲渡前

	出資者	保有株式数	出資比率
1	横浜市	70,200	45.7%
2	(株)日本政策投資銀行	14,000	9.1%
3	神奈川県	14,000	9.1%
4	横浜港埠頭(株)	7,000	4.6%
5	(株)横浜銀行	4,360	2.8%
	その他株主51者	44,140	28.7%
	株主合計56者	153,700	100.0%

株式譲渡後

	出資者	保有株式数	出資比率
1	横浜港埠頭(株)	38,776	25.4%
2	横浜市	38,424	24.9%
3	(株)日本政策投資銀行	14,000	9.1%
4	神奈川県	14,000	9.1%
5	(株)横浜銀行	4,360	2.8%
	その他株主51者	44,140	28.7%
	株主合計56者	153,700	100.0%